2009 winter

あわみなと通信 vol.19

国土交通省 四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

暮らしを支える港湾と空港の話

報告 海面清掃船「みずき」人事院総裁賞受賞

この度、当事務所所属の「みずき」をはじめとする、四国地方整備局海洋環境整備事業実施グループが、第22回人事院総裁賞(職域部門)を受賞しました。

同賞は、公務の信頼を高めることに寄与したと認められるものを顕彰するために昭和63年に創設された制度です。国民生活向上への顕著な功績等を称えるものです。瀬戸内海において長年の浮遊ゴミ・油の回収作業により、船舶航行の安全確保や海洋環境の保全に対する不断の努力が認められました。

「みずき」は小松島を基地とし、乗組員6名で日々海面に浮かぶゴミや流木の回収作業を行っています。特に、今年8月には、台風9号の影響で大量の草、流木、不法投棄と思われる粗大ゴミが海上へ流出しました。地元漁協など各方面からの回収要請に応えるため、お盆休みを返上して約1週間で400㎥を超える浮遊ゴミを回収しました(10トンダンプトラックで約60台分)。また、9月末から10月にかけての徳島県沿岸部の流木騒動(台湾から大量の流木が海流にのって日本沿岸域に漂流)においても、徳島海上保安部や県の水産課や危機管理及び防災部局と協力して休日返上で回収作業を行いました。

海洋を漂うゴミや流木は、環境汚染だけでなく、沿岸漁業への被害や船舶との衝突、スクリューへの巻き込みなど、大きな海難事故にも繋がりかねません。

今回の人事院総裁賞受賞を誇りに、乗組員一同、より一層公務に励み、船舶の安全性の確保や海洋環境の保全に取り組んでいく所存です。

↑人事院総裁賞授賞式

↑海面清掃船「みずき」乗組員

↑海面清掃船「みずき」

↑クレーンで回収した流木

↑ごみコンテナ内の作業

INDEX ▶

● みなと通信/海面清掃船「みずき」人事院総裁賞受賞 …… 1
● みなとインフォメーション/国際海上コンテナターミナル整備事業、徳島-釜山間コンテナ定期航路 …… 2
● なるほどみなと講座/GPS波浪計 …… 3
● みなと通信/報告「出前講座(論田小学校)」 …… 4
報告「こまつしま・うまいもん祭り」